

R18  
ADULT  
ONLY

お前ら  
いい加減  
オレらの後  
の

黒子つちが...  
ついに  
魔の手...

こんははずじち  
なかつたのに R



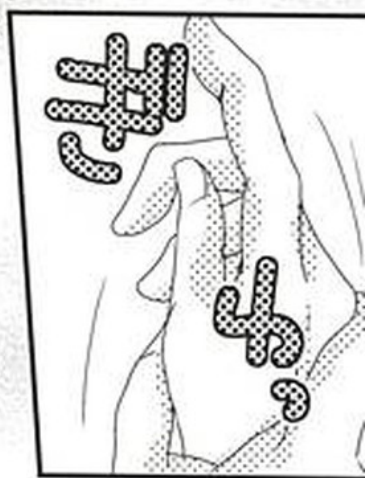


んあ



はい

あーん







お前ら  
いい加減  
オレらの後  
後をついてくんの  
やめろ!!

すまない  
手が滑った

ああ  
いたのか

嘘つけええええ!!

どう見ても  
びっかけたさ!!









何



灰崎君

タオル  
使ってください

ん？

おう



水に濡れてるキミ

カッコいいです

え  
そう？

ハイ



テツヤと  
つき合い始めて  
一週間



まあ  
ある程度  
覚悟はしてたけど

マジで  
アイツらな

テツヤの事が  
大好きなのは  
アイツらは



ロクにテツヤに  
触れねえ



悉く  
邪魔はつかり  
してゐる











灰崎君

おう



わっ



誰にも  
尾行されてねえ？

ハイ  
注意しました

よし



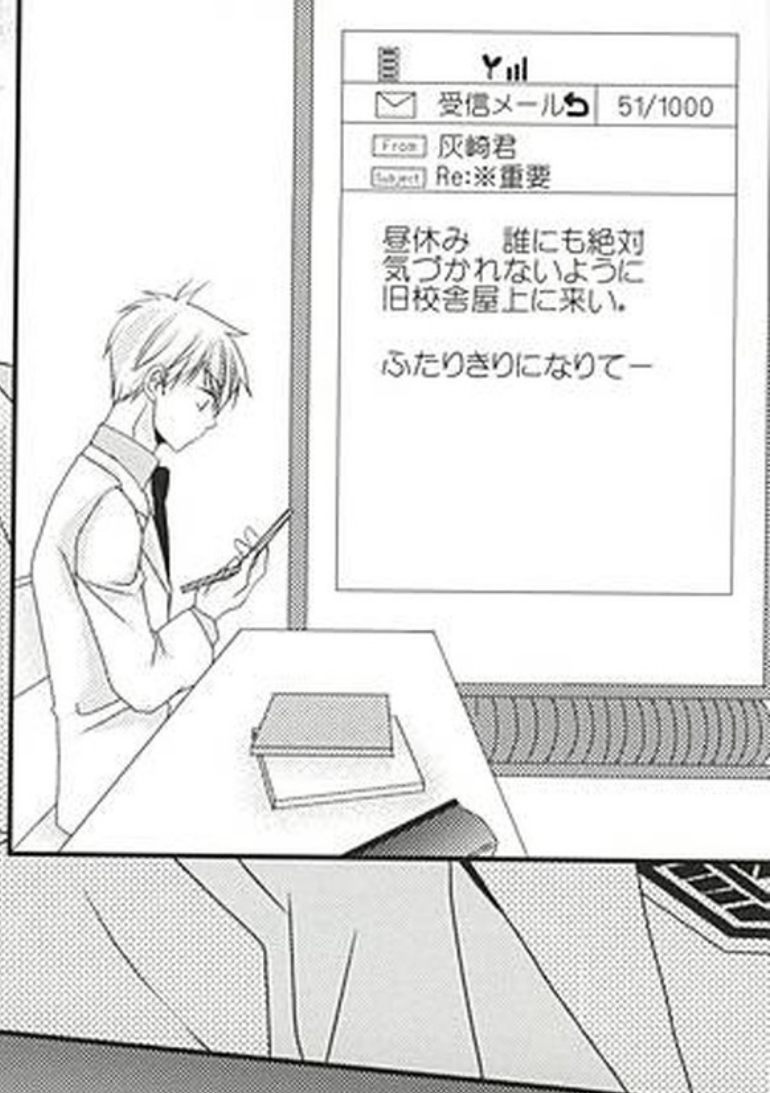


…やっぱり  
そういう意味だった  
んですね  
あのメール





察しが良くて  
助かるわ



Yil

受信メール 51/1000

From 灰崎君

Subject Re:※重要

昼休み 誰にも絶対  
気づかれないように  
旧校舎屋上に来い。

ふたりきりになりてー



痛えか？

んっ  
だいじよぶ……っ  
ですっ

あぁっ  
あぁっ

は……っ



は

あぁっ

あぁっ

あ

あぁっ





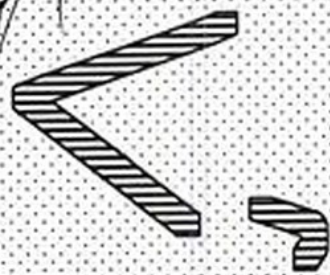
して

ください……ッ

……  
……



……  
……



くる

これは  
もの凄く

挿れんぞ

は……

想像してた以上に

ヤバイ

……





あ

あ

あ

う

く...

んっ...

んっ

く...

は...

あ

は...





あー... ヤベ

ちよーい

は

あ

あつ

灰崎く

あつ!

あつ...

あ!

や

あつ!

えっ 何

痛え?

あちが

悪イ

違ひます



キシと

嬉しいです

ひとつになれて

~~~~~

バカ

そーゆーこと  
言うな!!

ハズイだろ!!

照れてるんですか?  
可愛いですね

：お前  
自分の立場  
分かってる?

あ





…ん



お

起きたか



チョーシ乗りすぎた

悪いな

…えーと…?

ほー！



今何時ですか!?

6限始まったくらいかな

お前初心者だったのに無理させちゃった

いえ大丈夫です







おう  
でも仕方ねえだろ

サ  
サポ  
っ  
ち  
や  
い  
ま  
し  
た  
…



今  
か  
ら  
で  
も  
…



ハ  
ハ  
腰  
抜  
け  
て  
ん  
な

あ  
あ  
れ  
…  
?

あ  
う  
…





暫く  
こうしとけ

あ  
そーだ

ち  
ゅ

ゅ

ゅ

い  
よ

い  
い

ち  
ゅ

…

牽制  
しとかねーとなア

ちゅ

?

ちゅ



黒子っち！

見学って…  
どうしたんスか!?

風邪？  
怪我？

大丈夫!?

黒子は  
真面目だね

ちよつと体調が  
悪くて…

しんどいんだつたら  
家帰って寝てた方が  
いいスよ！

いえ  
見学だけでも  
したいので





ん？

灰崎

切り落として  
やろうか

何を!?









だ  
き  
ん

よいしょ

くいっ

あつ

ん

ん



まあ  
こーゆーコトだから

お前ら  
テツヤの事は  
さっさと諦めろ

コイツもう  
オレのもんだし

よし

これで  
今度こそ  
完璧だろ

ぶん  
ぐす

何故？







何で!?

それが黒子を諦める理由にはならない

黒子の初めてが奪われてしまったのはとても腹立たしいが



昨日もやりました

な「何故」!?



ん

そんなことで黒子を奪った気になっっているとはな

そうっス!!

おう!  
すっげえ  
ムカつくけど!!

テツはテツだ!!

黒子っちがどうなるうともオレの気持ちは変わらないっスよ!

それ聞いてもやっぱオレも黒ちゃん好きだし





というわけで  
オレ達の気持ちは  
何も変わらない

…いや  
変われよ…

しつげーよ…

これからも  
邪魔するから  
よろしく頼む

頼むな。  
嫌だわ。



THE BASKETBALL WHICH  
KUROKO PLAYS. FAN BOOK NO.26



KAZUSAHIMI/  
SAKUTENKOKU